

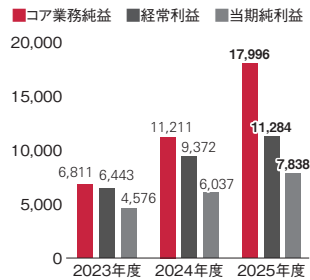
財務ハイライト

収益の状況

コア業務純益は、貸出金利息、有価証券利息の増加により資金利益が増加したことから、前年同期比67億円増加の**179億円**となりました。

国債等債券損益および株式等関係損益は悪化したものの、与信関係費用の減少に加えて、コア業務純益が増加したことから、経常利益は19億円増加の**112億円**となり、当期純利益は18億円増加の**78億円**となりました。

利益の推移 (単位:百万円)

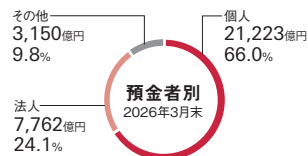


預金の状況

公金預金は減少したものの個人預金や法人預金の増加により、前年同期末比179億円増加し、**3兆2,136億円**となりました。



●他行/都銀・地銀・第二地銀
●その他/信用金庫・信用組合
●譲渡性預金は含まれておりません。
[資料:預金・貸出金一覧(株)日本金融通信社]ほか

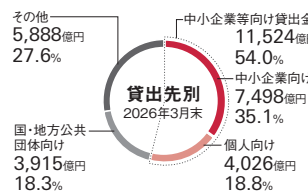


貸出金の状況

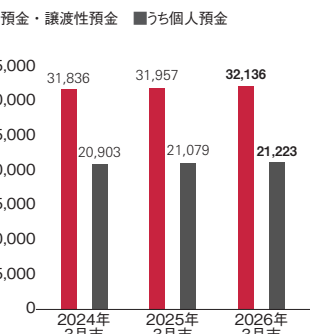
個人ローン、事業先向け貸出、国・地公体向け貸出ともに増加したことにより、前年同期末比687億円増加し、**2兆1,328億円**となりました。



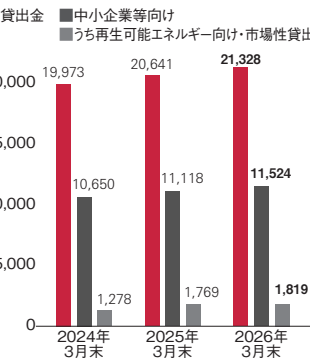
●他行/都銀・地銀・第二地銀
●その他/信用金庫・信用組合
[資料:預金・貸出金一覧(株)日本金融通信社]ほか



預金残高 (単位:億円)



貸出金残高 (単位:億円)



株式インフォメーション

株式の状況

2026年3月31日現在

株式数・株主数

発行可能株式総数 68,745千株
発行済株式数 18,093千株
株主数 13,125名

大株主

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|--|------------|-------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 1,531,800株 | 8.51% |
| 株式会社日本カस्टディ銀行(信託口) | 834,800 | 4.64 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 804,600 | 4.47 |
| 秋田銀行職員持株会 | 779,412 | 4.33 |
| モルガン・スタンレー-MUFG証券株式会社 | 449,601 | 2.50 |
| 日本生命保険相互会社 | 437,594 | 2.43 |
| 住友生命保険相互会社 | 344,700 | 1.91 |
| JP MORGAN CHASE BANK 385781 | 231,449 | 1.28 |
| 株式会社十文字チキンカンパニー | 224,700 | 1.24 |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 | 180,775 | 1.00 |

(注)持株比率は自己株式(114,170株)を控除して算出してあり、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株式のご案内

2026年3月31日現在

事業年度 毎年4月1日～3月31日
定時株主総会 毎年6月に開催いたします。
剰余金の配当の基準日 期末配当の基準日は3月31日、中間配当の基準日は9月30日といたします。
基準日 定時株主総会については毎年3月31日を基準日といたします。その他必要がある場合は、あらかじめ公告して定めます。
単元株式数 100株
公告方法 電子公告とします。(掲載アドレス <https://www.akita-bank.co.jp/>)

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
【同連絡先】 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
Tel. 0120-232-711 (通話料無料:平日9時～17時)
【同郵送先】 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(ご注意)

- 住所変更等、その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社まで、お問い合わせください。
- 特別口座に記録された当行株式に関するお問い合わせ、お手続きにつきましては、上記の特別口座の口座管理機関まで、お問い合わせください。
- 過年度の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店まで、お問い合わせください。

2026年6月発行/株式会社秋田銀行経営企画部広報室

〒010-8655 秋田市山王三丁目2番1号 TEL018-863-1212

e-mail koho@akita-bank.co.jp URL <https://www.akita-bank.co.jp/>

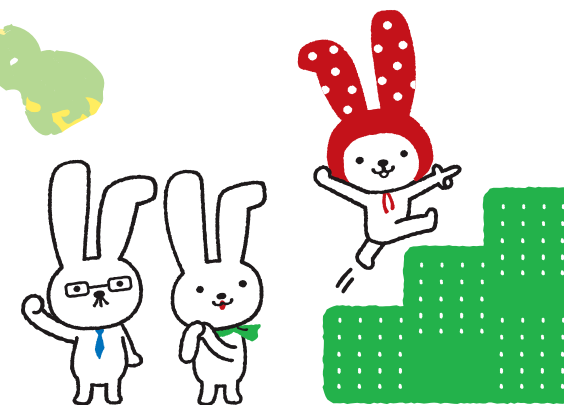
AKITA BANK REPORT 2026

秋田銀行ミニディスクロージャー誌

2026年3月期 営業のご報告

2025年4月1日から
2026年3月31日まで

価値をつくる。未来へつなぐ。



秋田銀行 公式SNS



LINE



Facebook



note



取締役頭取

芦田 晃輔

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、当行へのご理解を一層深めていただくため、「AKITA BANK REPORT」を作成いたしました。本誌では、2026年3月期の営業の概況、地域やお客さま向けの取組みなどについてご紹介しております。ご高覧のうえ、ご参考にしていただければ幸いです。

当行グループでは、2030年を展望するグループVISION「価値をつくる。未来へつなぐ。」のもと、将来にわたる豊かな地域の実現に向け取り組んでおります。昨年度からスタートした3年間の中期経営計画は、グループVISIONで目指す姿の実現に向けた第2フェーズと位置づけ、「価値共創ビジネスモデルの確立」、「地域資源の錬磨と高付加価値化」、「人的資本の充実」を基本方針として施策を進めております。2026年3月期は、皆さまのご支援のもと、着実な成果をあげることができました。引き続き、地域とお客さま、そして当行グループの成長に取り組んでまいります。ステークホルダーの皆さまには、今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

●〈あきぎん〉の概要 (2026年3月31日現在)

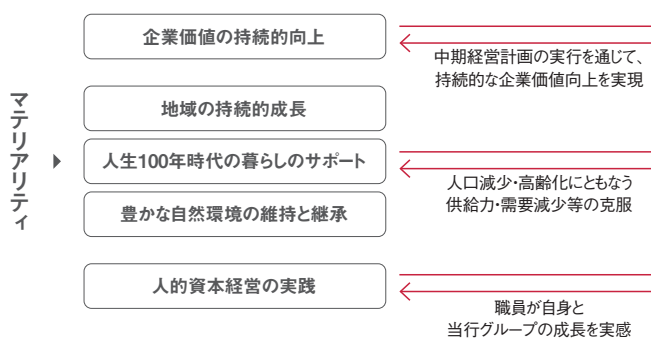
| | |
|-------------|-----------------------------------|
| 名称 | 株式会社 秋田銀行 The Akita Bank, Ltd. |
| 本店所在地 | 秋田県秋田市山王三丁目2番1号 |
| 創業 | 明治12年(1879年)1月 |
| 預金・譲渡性預金 | 3兆2,136億円 |
| 貸出金 | 2兆1,328億円 |
| 資本金 | 141億円 |
| 発行済株式数 | 18,093千株 |
| 自己資本比率 | 11.17%(国内基準) |
| 長期格付 | A+(JCR) |
| 従業員数 | 1,176名 |
| 店舗数 | 本支店・出張所98か店 |
| 現金自動設備(ATM) | 222か所(店舗内70、店舗外出張所152) |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所(証券コード8343) |

●秋田銀行グループVISION

価値をつくる。未来へつなぐ。

地域の課題を解決し、お客さまのニーズに応える質の高い金融・非金融サービスの提供を通じて、将来にわたる豊かな地域の実現にチャレンジし続けます。

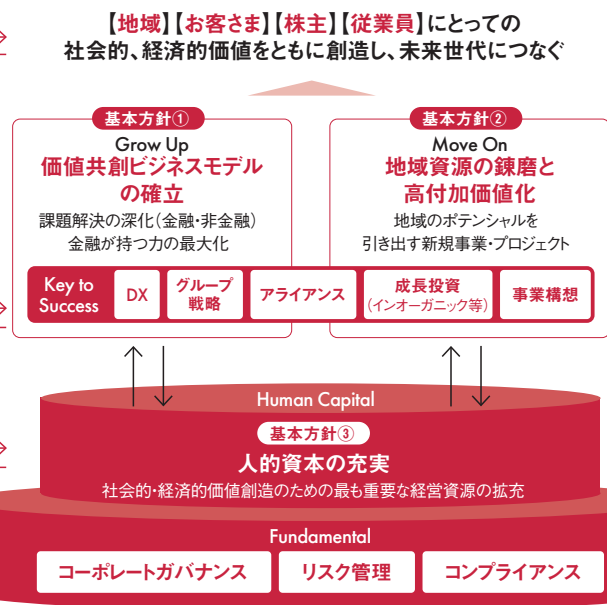
●中期経営計画の基本方針とマテリアリティ(重要経営課題)
中期経営計画における3つの基本方針に基づく取組みを通じてマテリアリティに対応し、ステークホルダーとともに持続的成長を実現します。



●中期経営計画の進捗状況

| 項目 | 2024年度 | 2025年度 | 2027年度経営目標 |
|---------|---------------------------------|---------|--------------|
| 財務指標 | 当期純利益(連結) | 56億円 | 100億円以上 上方修正 |
| | ROE(連結) | 3.44% | 5.0%以上 上方修正 |
| | OHR(単体・コア業務粗利益ベース) | 64.33% | 60%未満 上方修正 |
| | 自己資本比率(連結) | 11.97% | 11%程度 |
| 価値共創指標 | お客さまサービス等利益 | 19億円 | 50億円以上 上方修正 |
| | 地域価値共創事業収益 | 3.2億円 | 7億円以上 |
| | CO ₂ 排出量削減率(2013年度比) | 61.3%削減 | 80%削減 |
| | 従業員エンゲージメントスコア | 52.6 | 58以上 |
| 女性管理職比率 | 10.4% | 14.0% | 18%以上 |

2030年グループVISION
価値をつくる。未来へつなぐ。



Topics

秋田・岩手から共創を生み出す「スタートアップ交流イベント」の開催

地域課題解決に向けた共創事業の創出を目的に、スタートアップ交流イベントを東京都港区のTAKANAWA GATEWAY Link Scholars'Hub(LiSH)で岩手銀行と共催いたしました。



スタートアップによるピッチ

全国に先んじて人口減少が進む秋田・岩手両県を「日本の未来を創る実験場」と位置づけ、そうした環境での事業展開や社会課題解決に関心を持つスタートアップ10社がピッチを行いました。また、その後の交流会を通じて両行および県内企業との意見交換や、連携のきっかけづくりを行いました。

株主優待制度の導入

株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝するとともに、当行株式への投資魅力を高め、より多くの皆さまに長期間当行株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入いたしました。

また、秋田県の特産品を優待品として全国の株主さまにお届けすることにより、秋田県の魅力を広く発信し、地域経済の活性化につなげてまいります。

株主優待商品カタログ ▶▶▶

